

ノブコさんを、保革を超えた
力で、必ずカムバックさせて
下さい!

県知事 玉城デニー



前県議会議員
玉城

ふたたび県政へ



私は新基地建設反対をつらぬいて、辺野古へ通
い、島ぐるみ会議いとまんの共同代表として、故翁
長雄志知事や、玉城デニー知事を支えてきました。
民意を無視して、安倍政権は新基地工事を強
行しましたが、「オール沖縄」のたたかいで、辺野古
の海の土砂投入量は全体のまだ1・1%、軟弱地
盤で政府の思い通りには進んでいません。
私は戦争で負傷した父から「ナー、イクサーナラ
ンドー」(戦争をおこしてはならない)と言われて育ちました。
戦争につながる新基地建設は断念しかありません。
私は、この4年間も無料生活相談を続け、困って
いる人の声をたくさん聞いてきました。この声を直
接、県政に届けたいの思いはつるばかりです。
私にはやりたいことがいっぱいあります。ヌチカ
ジリ頑張ります。再び県政に送ってください。

ノブコ

「オール沖縄」
日本共産党

- 略歴
- 糸満市字糸満生まれ。
 - 糸満小、糸満中、糸満高、沖縄大学法学部卒。
 - 糸満市議5期。県議3期。経済労働委員長をつとめる。
 - 島ぐるみ会議いとまん共同代表。

事務所 糸満市西崎1-29-22 1階 電話098-840-8011

市議のときから、人の苦しみに心をよせて
無料相談42年

ご相談ください 電話098-994-9005

「毎日の食事がとれない」「住むところがない」
「子どもを病院に連れて行くことができない」——
相談者の苦しみに涙し、政治の冷たさに怒りな
がら、親身に解決へあたっています。
住民の苦難軽減こそ、日本共産党の立党の
精神。その立場でがんばり、「市民のよりどころ」と
して頼りにされています。



チバラナヤー!(がんばろー)玉城ノブコ



「オール沖縄」の発展に、糸満市の大黒柱としてがんばっている
のが、玉城ノブコさんです。デニー知事をしっかり支える代表として、
県政に送ってください。

前衆院議員 仲里利信

- | | | |
|---------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| オール沖縄会議 照屋 義実 参院議員 | 衆院議員 赤嶺 政賢 前参院議員 | 参院議員 伊波 洋一 那覇市長 |
| 高良 鉄美 玉城デニー後援会会長 | 糸数 慶子 豊見城市長 | 城間 幹子 糸満市議 |
| 呉屋 守将 糸満市議 | 山川 仁 糸満市議 | 伊敷 郁子 酪農家 |
| 菊地 君子 糸満協同診療所所長 | 浦崎 暁 | 前田 潤 |
| 上原 幸盛 | | |

実現へ力をあわせまします

- 国の支援増で国保税引き下げ、介護保険の負担軽減を
- 子ども医療費は中学卒業まで窓口無料に
- 県内進学にも返済不要の奨学金制度を
- 農漁業や中小企業の振興、消費税は5%減税を
- 性暴力をなくし、ジェンダー平等社会の実現を
- 新型コロナウイルス対策を万全に



沖縄民報
2020年9月4日発行
発行所：日本共産党沖縄県委員会
那覇市若原2-4-11
電話098(994)9005

辺野古に新基地は
いらぬ。一緒に短歌
を詠む仲間・ノブコさ
んガンバレ。

玉城洋子(歌人)



この4年間、糸満には
私たちの思いを伝える
女性の県議がいなかつ
た。ノブコさんがいなく
て悔しい思いをしました。

伊敷郁子
(市議)



教育予算をもっと増
やしてほしい。現場は
苦勞しています。ノブコ
さんに期待!

平田しのぶ(父母会)

返済不要の奨学金制
度実現にがんばったノ
ブコさん。若い人たちに
ノブコさんを広げたい。

古謝章代(新婦人)



カジノ問題は糸満が
発祥地。当時、推進派
が多数のなか、ノブコ
さんは先頭に立って反
対し、断念に追いこむ
力になった。



浦崎暁(市議)



菊地君子
(市議)

台風が来れば現地を見る、老
朽校舎があれば調査する、地下
壕が崩れ危ないと聞けば、赤嶺
衆院議員と駆けつけて解決する。
現場主義のノブコさんを県政へ。



ノブコさんは信念の人。
前は「落ちるはずがな
い」の気持ちがあった。必ず
県政に送り出しましょう。

大湾朝民(同級生)

安倍政治を変えたい!
糸満にはノブコさんしか
いない。

垣花正國(元教員)



朝のスタンディングなど、
常に先頭に立って頑張る
ノブコさんを応援します。

大城規子(元教員)

武富ハイツの急傾
斜地問題を早く解決
するために応援します。

仲村つるよ(作家)



真栄平で冠水がおきた時、すぐ
現場にかけつけ調査、
県に要請し解決。
行動力バツグン。

前田潤(酪農家)



こんどは
ノブコ
さん

党派をこえたみんなの力で県政へ



空見上げヘリの音に子らが逃げる 落下物が又恐怖のクランド

ノブコ作

「市会 県会 経験豊富な**ノブコ**さん」を県政へ

優しいまなこ 救いのまなこ 困った人を見かければ 黙っていられぬ その心

海にも似た その心 平和 平和 全力で守る ノブコさん

市会 県会 経験豊富な**ノブコ**さん 真実の人 沖縄の宝 (作詞 川村進 玉城ノブコ応援歌より)



県議会の経済労働委員会
台風被害調査

島ぐるみ会議いとまん共同代表として 「オール沖縄」でぶれない**ノブコ**

県議時代も、大量の埋め立て土砂による環境破壊、オスプレイの騒音など新基地建設の不当性を追求してきた**ノブコ**さん。
この4年間も、毎週火曜日のスタンディング、月2回の辺野古行動へ参加。
安倍政権に立ち向かってきた人だから、「オール沖縄」でぶれません。



糸満唯一の女性県議としてがんばり 子育て応援・環境まもる**ノブコ**

子ども医療費無料化

市議時代から署名を集め、くり返し要求。県議として知事から「拡充する方向で検討」と答弁を引き出し、通院は就学前まで、入院は中学卒業まで無料化が拡大。

国保の子どもの無保険なくす

「すべての子供たちは平等に医療を受ける権利がある。国保の滞納世帯で無保険の子供たちに保険証を」と求め、無条件で国保証が交付されました。

老朽校舎が改修・改築

「コンクリート片が落下して危険」と告発し、老朽校舎の改修・改築を初質問で要求。実態調査がはじまり、糸小や、糸中、兼小、兼中など全県で改修・改築に。

カジノ誘致ストップ

仲井真県政のとき、自民県議らがカジノ誘致を大合唱。南公民館でシンポジウムを開くなど、**ノブコ**さんは反対運動をリード。住民と力あわせて、喜屋武への誘致が断念に。

県議会・経済労働委員長もつとめ 糸満の農漁業まもる**ノブコ**

県漁連卸売市場が糸満移転へ

「県漁連卸売市場の糸満移転を」くり返し求めました。「早期移転に向け取り組む」と答弁を引き出し、2022年移転を目指しています。

県海洋水産研究センターが糸満に移転

ノブコさんは「糸満は、漁業、農業、中小企業がそろったまち、ここにこそ活性化のために県水産試験場を」と、くり返し要求。糸満へ新築移転されました。

糸満「道の駅」設立にも力つくす

地産地消をいち早く問題にしてきた**ノブコ**さん。県産品の使用拡大を求めて、糸満「道の駅」の設立にも力をつくしました。





「命どう宝」、反戦平和こそ **ハブコ** の原点



「先生、起きて！助けて」 母の看病で知った医療の大切さ

私が中学生のときから病気がちだった母は、高校のときには寝たきりとなっていました。

母がひきつけを起こしては、お医者さん呼びに夜道を走り、「先生、起きて！助けて」と祈る気持ちでドアを

たたき、玄関で泣き続けたこともあり
ます。

母は、私が20歳のとき、この世を去りました。

「だれでも安心して医療が受けられるように」は、心の底からの思いです。

「ナー、イクサーナランドー」 戦争で腕を失った父の言葉忘れず

私の父は、1940年ごろサイパン島に家族と親せきいっしょに移住し漁業で生計を立てていました。

43年ごろになると米軍の空襲が激しくなり、その空襲で妻と娘2人が死亡、父も左手首と右手の親指をもぎとられる重傷を負いました。

沖縄に戻ってきた父は、私が小さい

ときから「なあ、戦さ世やならんどう」と、戦争のひどさを何度も語ってくれました。

そして、あの悲惨な戦争に、日本共産党は命がけて反対したことを知り、私は日本共産党に入党しました。

「命どう宝」、反戦平和こそ、私の原点です。

糸満で生まれ育ち

「糸満の人・街が大好き」

ポンポンとエンジン音が聞こえる糸満漁港——私はこの街で生まれ育ちました。

子どもの頃は読書が好きで、中学生のときには読書感想文コンクールで表彰されたり、高校時代には『文芸クラ

ブ』に入り、友人たちと青春時代を過ごしました。

私は、この糸満の街と人が大好きです。この街の豊かな資源と人材を生かした振興へ全力をあげます。



性暴力をなくす フラワーデモへ参加

青年時代、いっしょに活動していた仲間が、ある日突然いなくなりました。

歳月がすぎて、米兵に襲われ、自殺していたことを知りました。怒りで体がふるえました。米兵による事件は今も耐えません。

いま全国で沖縄でフラワーデモが行われ、被害者が「もうこれ以上沈黙したくない」と立ち上がっています。私も参加しています！

性暴力をなくし、被害者がおびえずに生きていける社会へ、私は全力を尽くします。